

佐野日本大学短期大学シラバス				2018
科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
情報基礎教養 Cultural Studies of Information		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	講義	選択	()	指定の教材用ドローン（3万円）を購入してもらいます。またレポート及びドローンプログラミン
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
なし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
なし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
安藤昇				授業中に指示します
授業の概要				
ドローンの正しい操縦法・知識を理解し、新たな産業の創出を可能性を探る。				
授業の目標				
1．ドローンの飛行原理を理解し、国内でドローン運用するための航空法、電波法を習得する。 2．国交省飛行承認に必要な10時間以上の飛行訓練を実施する。 3．ドローンの産業・農業等への活用を学習し、ドローンを応用した新たな産業の提案をする。				
授業の方法				
動画で操作手順を見せながら、野外で実際にドローンの飛行訓練を行う。また、各界の専門家を招聘し最先端のドローンビジネスについて学ぶ。				
学習の成果（学習成果）				
ドローンの安全で正しい運用及びドローンを活用したビジネスのアドバイスや提案が出来る。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・概要説明・レポートのテーマ及び提出期限等の説明（安藤）			
第2回目	ドローン概論 1 及び飛行実習・小テスト			
第3回目	外部講師による講演：課題「ドローンの描く未来」 女性のためのドローン情報サイト ドローンジョプラス 代表 佐々木桃子			
第4回目	ドローン概論 2 及び飛行実習・小テスト			
第5回目	外部講師による講演：課題「ドローンレース最前線」 2015年ドローンレース世界大会（ドバイ）日本代表 高梨智樹			
第6回目	ドローン概論 3 及び飛行実習・小テスト			

第7回目	外部講師による講演：課題「UAVに必要な航空法及び電波法とその申請方法」 HOBBYNET-JAPAN((有)ボーダック) 副代表 小関 芳雄	
第8回目	ドローン概論 4 及び飛行実習・小テスト	
第9回目	外部講師による講演：課題「ドローンの農業への活用」 栃木スカイテック株式会社 産業用無人ヘリコプターパイロット 関塚昭夫	
第10回目	ドローン概論 5 及び飛行実習・小テスト	
第11回目	外部講師による講演：課題「ドローンによる点検業務と獣害対策」 アイエイチプランニング 講師未定	
第12回目	課題設定研究発表グループディスカッション	
第13回目	課題設定研究発表Ⅰ（地域社会へのドローンを応用した新たな産業の提案）	
第14回目	課題設定研究発表Ⅱ（地域社会へのドローンを応用した新たな産業の提案）	
第15回目	課題設定研究発表Ⅲ（地域社会へのドローンを応用した新たな産業の提案）	
事前・事後学習	本校意義にはドローン運用独特の専門用語が出てきます。分からない単語は講義後に必ず復習してください。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	授業内での飛行訓練時間が極端に少ないものは減点とします。
レポート	20%	外部講師による講演の感想レポートを提出
調査報告書		
小テスト	40%	授業内でのドローン実技試験・UAV運用に必要な航空法の試験
試験		
発表内容（態度含む）	20%	地域社会へのドローンを応用した新たな産業の提案
その他		
教科書と参考図書		
指定の教材用ドローン（3万円）を購入		
履修上の留意点・ルール		
操作方法がわからないときは、原則として教員へ質問するが、隣の友達に質問をしてもよい。ただし、私語は慎むこと。 小テストの追試験について、学園生活に記載されている追試験の条件①－⑤に該当する場合のみ、受け付ける。 コンピュータ教室は常に飲食厳禁である。 再履修を希望する２年生は科目担当者へ必ず相談すること。		